

船舶事故調査報告書

平成24年11月29日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵男（部会長）

委員 庄 司 邦 昭

委員 根 本 美 奈

| | |
|---|---|
| 事故種類 | 乗揚 |
| 発生日時 | 平成22年11月22日 02時00分ごろ |
| 発生場所 | 福井県越前町白浜（城崎）漁港 越前町所在の越前白浜港第1防波堤灯台から真方位280°90m付近 （概位 北緯35°54.1′ 東経135°59.7′） |
| 事故調査の経過 | 平成23年1月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 |
| 事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等 | 漁船 第八高砂丸、18トン FK2-2279（漁船登録番号）、個人所有 17.16m (Lr) × 4.36m × 1.67m、FRP ディーゼル機関、670kW、昭和55年6月 |
| 乗組員等に関する情報 | 船長 男性 52歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 平成8年4月12日 免許証交付日 平成22年11月5日 （平成28年4月11日まで有効） |
| 死傷者等 | なし |
| 損傷 | 船首部船底及び右舷船首部外板に破口、プロペラ及びプロペラ軸に曲損 |
| 事故の経過 | 本船は、船長ほか3人が乗り組み、平成22年11月21日05時00分ごろ、船首約0.8m、船尾約1.8mの喫水で白浜（城崎）漁港（以下「白浜漁港」という。）を出港して白浜漁港西方沖35海里（M）付近の漁場で操業を行い、天候が悪化するとの情報を得たので、同日22時30分ごろ、操業を打ち切り、帰途についた。 船長は、単独で船橋当直に就き、23時00分ごろ、越前白浜港第1防波堤灯台（以下「白浜灯台」という。）から280°（真方位、以下同じ。）32M付近で針路を約100°に定め、約10.5ノットの対地速力で自動操舵により航行した。 船長は、翌22日01時30分ごろ、いつもに比べて周囲に漁船が少なく、前方に気になる船も見当たらなかったため、椅子に腰を掛け |

| | |
|--|--|
| | <p>たところ、操業中の疲れから眠気を感じるようになったが、間もなく入港準備で乗組員全員を起こすので、それまでは眠気を我慢できると思い、椅子に座った状態で当直を続け、居眠りに陥った。</p> <p>船長は、02時00分ごろ衝撃で目が覚めて白浜灯台から280°90m付近に乗り揚げたことをGPSで確認した。</p> <p>本船は、自力で離礁し、僚船にえい航されて白浜漁港に帰港した。</p> |
| 気象・海象 | <p>気象：天気 曇り、風向 南南東、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：海上 平穏、潮汐 下げ潮の初期</p> |
| その他の事項 | <p>船長は、ふだんはこの時期、白浜漁港を05時ごろ出港して3時間ほどで到着する漁場において、1回2時間ほどの操業を約10回行い、翌朝05時ごろ帰港しており、水揚げを終えるとすぐに帰宅し、次の出港に備えて出港前に約7時間睡眠をとるほか、たまに昼寝などをして睡眠時間を確保していた。</p> <p>船長は、平素、出漁中は、立って操船しており、眠気を催したときには、窓を開けて風に当たるほか、コーヒーを飲んだり、ガムをかんだりして眠気を解消していた。</p> |
| 分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | <p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、白浜漁港西方沖を自動操舵で東進中、単独で船橋当直中の船長が眠気を感じるようになった際、椅子に座った状態で当直を続け、居眠りに陥ったことから、白浜漁港の浅所に向けて航行し、同浅所に乗り揚げたものと考えられる。</p> <p>船長は、いつもに比べて周囲に漁船が少なく、前方に気になる船も見当たらなかったため、椅子に腰を掛けたところ、操業中の疲れから眠気を感じるようになったものと考えられる。</p> |
| 原因 | <p>本事故は、夜間、本船が、白浜漁港西方沖を自動操舵で東進中、単独で船橋当直中の船長が居眠りに陥ったため、白浜漁港の浅所に向けて航行し、同浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。</p> |
| 参考 | <p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 船橋当直中に眠気を感じた場合は、椅子から離れ、身体を動かすなどして眠気を払うこと。また、必要な場合は、他の者と船橋当直を交替すること。 ・ 操業形態等を見直すなどして疲労の蓄積を防止すること。 |